

妙定院展 2023



板画：釈迦十大弟子
目半建連の柵



板画：追開心経頌 釈迦の柵



板画：清浄韻
拳身微笑の柵



板画：清浄韻
施無畏の柵

棟方志功の仏画



棟方曼陀羅絵

(左写真：元の様子、右写真：般若心経と鯉の図、現在はこのような額装して展示)

11月2日(木)～4日(土)

午前10時～午後4時

土蔵解説(午前 11:00～)

展示解説(午後 1:30～)

妙定院で所蔵する棟方志功の作品群を初めてご紹介します。生誕120年、ひろく親しまれる棟方志功ですが、意外にも仏画は多くありません。自由奔放でさまざまに描かれながらも、その「仏画」から伝わってくる棟方志功の気持ちは、寺院の場にてご鑑賞いただくことで、一層に味わい深いものとなるでしょう。特筆されるのは、1962年頃に制作された『棟方曼陀羅絵』(左写真)で、タンスの内外に限なく描かれた仏典とアートの宇宙です。そして版画・淡彩画など、数々の豊かな、志功の仏画の世界にひたっていただける限定3日間です。

会場・主催

 妙定院

東京文化財ウィーク都知事賞受賞
入場無料

東京都港区芝公園 4-9-8 <http://www.myojoin.or.jp>
地下鉄大江戸線 赤羽橋駅下車徒歩1分
地下鉄三田線 芝公園駅下車徒歩4分